



発行所 高知県立盲学校 高知市大膳町6-32 TEL.088-823-8721



令和七年度 始まる！

皆様、いつも盲学校のことを応援くださり、ありがとうございます。

今年度は、児童生徒14名(昨年度より2名減)、教職員57名でスタートすることになりました。今年度は、高等部を単立つ予定の生徒も多く、新たなステージに立つために力をつけ、頑張っています。生徒会のスローガンも「Change & Challenge(チェンジ&チャレンジ)」さらなる飛躍を目指して、パワフルに色々なことにチャレンジしていきますので、変わらぬ、ご支援・ご声援のほど、よろしく願い申し上げます。今年度も学校行事を通じて、地域の皆様との交流や盲学校の魅力をお伝えする機会を図りたいと存じます。どうぞよろしく願い申し上げます。

令和七年度入学式！

【入学式(新入生5名)】

今年度は新たに中学部2名、本科普通科2名、専攻科理療科1名の計5名の新入生をお迎えしました(うち3名は内部進学生)。校長の入学許可に続き、新入生を代表して、高等部本科普通科1年に入学する黒河拓巳さんが、入学後の抱負や身につけたいことを宣誓として披露しました。



新入生を代表して！



夢に向かって！



【4月】

「早や、おめでとう！(寄宿舎)」

盲学校には遠方から通学したり、卒業後の進路に向けて、自立した生活力を身につけるための寄宿舎があります。

新しいメンバーを加えて、寄宿舎生活もスタートしました。お互いに「はじめまして」の舎生もいますが、おめでたいことに早速メンバーの誕生日会！これでグツと距離も縮まりますね！



パースター ケーキも手作り！



「みんなのためにお手伝いします。」

児童会役員選挙！(小学部)

今年の小学部の子どもたちは3人。去年まで一緒だった頼もしいお兄さんたちは、中学部に進学しました。今年は3人が力を合わせて、小学部のために頑張ります。「会長、副会長、書記となってお手伝いする所存です！」と決意表明してさあ投票！校長先生から児童会役員として、

任命状も受け取りました。盲学校にはみんなの力がぜひとも必要です！小学部だけでなく、学校全体を盛り上げていくことにもご協力をお願いします！

「ひとりではみんなのために！みんなはひとりのために！」



(校長先生) 児童会役員に任命します！

みんな仲良く！(公約です)

【5月】

「いのちの恵みを学びます！(畑作業)」

グラウンドの一角に小さな畑があります。熱心にお世話をしてくれている先生のおかげで毎年、大地の恵みを給食等でいただいています。小学部、中学部、高等部普通科の子どもたちも必ず関わっている大切な作業！環境の大切さや食育を学ぶ機会としていきます。今年も上級生が先導しながら、小さな命を大地に託しました。これから収穫できるまでの間、みなでお世話をよろしくお願いします。



「新入生歓迎会！」

入学式から約1か月が過ぎました。相変わらず新しい時期はあわたたしいものですね！全校児童生徒14名といっても小学生から成人生徒が学ぶ職業学科まで年齢も様々！なかなか全員が揃って学習する機会が少ないものです。

そこで昨年度同様、ゴールデンウィークを目前に、児童会・生徒会を中心となつて新入生歓迎会を企画しました。体を動かすゲームやクイズで盛り上がり、絆を深めることができました。

伝言クイズ！(上手く伝えてね！)



mougako カート対決



「フィールドワークの大切さ！(防災学習)」

盲学校では防災教育にも積極的に取り組んでいます。特に視覚障害がある私たちにとって大規模な災害が起きると多くの支援を必要とします。しかし、ここ数年の学びで、ただ支援を待つだけでは、大切な自分の命や仲間を守ることもささ難しいことも知りました。地域の皆様と災害を乗り越え、みんなが助かるために今、私たちができることを自分たちの手や足で学ぶために校長先生とフィールドワークを行いました。



学校の周辺にある避難標識を確かめたり、2次避難場所への道路を歩いて、もし液状化や電柱が倒れて、通行ができなかったらどうするか？考えながら確かめてきました。

「視覚障害者囲碁教室！ 講師 柿島 光晴さん (日本視覚障害者囲碁協会)」

皆さん！囲碁の世界はお詳しいですか？おもしろい話、私も白と黒といえ、オセロがいしか経験がありません。来年度、高知県を会場に行われる「よさこい高知文化祭2026」でも視覚障害者囲碁競技が開催されるとのこと。今日は視覚障害者用に開発された囲碁について体験しました。囲碁のルールは奥深いですが、初めての私たちにも視覚障害当事者でもある柿島先生がやさしく、丁寧に教えてくださいます。



初心者用の専用碁盤でミニ対戦をしました！



「校内弁論大会！」

自分の考えや目標をみんなの前で、発表する校内弁論大会が開催されました。中学生、高校生、職業学科の成人生徒が参加。皆さん盲学校での生活を通じて、感じたことや将来の夢、また、盲学校の入学を決意するまでの思いなどをそれぞれの表現で、熱く語ってくれました。最優秀賞を受賞した高等部本科普通科の黒河拓巳さんは、6月に広島県で開催される第51回中国・四国地区盲学校弁論大会に本校の代表として出場します。



【6月】
「盲学校運動会！」

Change & Challenge
(チェンジ&チャレンジ)

昨年度の運動会と大きく違うのは、体育館にエアコンが設置され、快適な環境で競技に集中できたことでしょうか？もちろん快適空間だけでなく、スローガンに掲げたように各競技の内容も一層、工夫したり、子どもたちが主役となって企画運営も行いました。当日は保護者の方、地域の方、旧職員、同窓生に加え、高知黒潮ライオンズクラブの皆様も参加していただき、子どもたちと一緒に競技にも参加していただき、高知黒潮ライオンズクラブ様は、毎年ご参加いただき、運動会を盛り上げていただくだけでなく、子どもたちの教育の充実発展のために教材等をご提供いただいています。誠にありがとうございます。これからも子どもたちが輝くためにご支援のほどよろしくお願いいたします。



たくさんの記念品・教材
ありがとうございます！

「高知県障害者スポーツ大会！」

今年も高知県障害者スポーツ大会に盲学校から4名の選手が陸上競技に出場しました。メダルを獲得できた選手、自己ベストを更新できた選手とそれぞれの目標を見事に達成することができました。

陸上競技、50m音響走に出場し、金メダルを獲得した高等部本科普通科の来米琴音さんは、今秋、滋賀県で開催される第24回全国障害者スポーツ大会「わたしが輝く」に高知県代表選手として出場が予定されています。おめでとうございます。更なる活躍が、期待されますので、皆様、熱いご声援の程、よろしくお願い申し上げます。



陸上競技 50m音響走
第1位 来米 琴音 選手

『出場選手の成績』

- ・50m音響走 女子
 - 第1位 来米 琴音さん(普1)
- ・走り幅跳び 男子
 - 第1位 岩本 龍勝さん(普3)
 - 第2位 石川 侑輝さん(中1)
- ・ソフトボール投げ 男子
 - 自己ベスト更新 和食 崇人さん(中1)

「あつ先生、お久しぶりです！」

盲学校のプールは近隣の特別支援学校も授業で使用しています。あれっ！どこかでみたことのある先生の姿を発見！かつて盲学校で一緒に勉強していた先生でした。まさかここでお会いできるとは・・・お久しぶりです。(お互い)元気にしてましたか？



「進路学習！」

電話対応について学びました！

(高等部本科普通科)

在学中に自分の進路について、様々な体験を通じ、学ぶことも大切な取り組みです。今日は、日頃から業務の中で丁寧な電話対応を行っている事務室の皆さんを講師に迎え、校内の内線電話を会社などに見立てて、体験しました。どうですか？いつもと違う雰囲気緊張していますか？でも、何事も経験が大切ですね。



「やっぱり今日の主役はカレーパン！」

(給食)

お待ちいたしました。今日の給食は京都府立盲学校さんとの献立交流のカレーパンです。栄養士の先生が食育の一環として、全国の盲学校との献立交流を通じて、各地の特色ある名産を知り、産業や歴史を学ぶきっかけづくりにつながることも期待しています。教科横断的な視点で取り組む食育の大切さを実感しています。さて、私も給食でカレーパンを食べたのは初めてです。調理員さんも暑い中、丁寧にみんなの分を揚げてくれて形もバッチリ！高い技術力ですね！

また、京都府立盲学校の皆さんから食に関するクイズも動画で紹介され、心のこもった味付けが加わりましたね！

さらに今日は保護者の方も試食会(給食)に



参加してくださいました。ありがとうございます。いやあ！みんなのカレーパンを頬張る笑顔も素敵ですね！

【7月】

「夜間避難訓練！(寄宿舎)」

天災はいつ来るかわかりません！日頃からの心がけが大切です！寄宿舎も夜間を想定した避難訓練を行いました！第2次避難場所の盲学校校舎まで無事に移動する訓練です！どうですか？屋間は平坦と思っていた道路も意外と凹凸ですよ！皆さんも今一度、夜間の備えを確認して下さいませ！枕元に避難用の靴置いてますか？



舍生同士、協力しながら
訓練しました！
いざという時は地域の皆様にも
お世話になります！

「キッズバリアフリーフェスタに

参加しました！(理解・啓発活動)」

今年も高知市朝倉の福祉交流プラザでキッズバリアフリーフェスタが開催されました！盲学校からも理解・啓発を担当する教員が参加し、教材教具の紹介や光遊びのコーナー展示の説明などを行い、多くの皆様に視覚障害教育に触れていただきました！会場では盲学校の子供たちや保護者の方もお見かけし、みんな熱心に福祉機器の説明を聞いておられました！



視覚補助具(拡大読書器)の説明



大好評！光遊びの展示コーナー

「中国・四国地区盲学校体育大会

(広島大会)！」

北海道で開催される全国盲学校フロアバレーボール大会の地区代表出場をかけた予選とサウンドテーブル競技の2種目が広島中央特別支援学校をメイン会場に開催されました。全国大会の切符をかけたフロアバレーボール競技は、各校ともに生徒数の減少が顕著で、高知盲学校も鳥取盲学校との合同チームで予選に挑みました。気づけば、高校野球の世界でも昨今は、合同チームの活躍が報道されており、励みになります。さて、結果は・・・第3位と惜しくも代表の座を逃してしまいました。しかし、サウンドテーブルテニス(卓球)競技では初出場の高等部普通科、黒河拓巳さんが見事、個人戦第3位入賞と久しぶりに表彰台に立つことができました。保護者の皆様も遠く、広島県まで応援に駆けつけていただき、最後まで決してあきらめない力と立ち向かう勇気ももらいました！ありがとうございます。これからもスポーツを通じて、お互いを信じあうこと、自分を磨くことの大切さを学んでいきたいと思えます。



サウンドテーブルテニス競技
個人戦 第3位
黒河 拓巳 選手(普1)

編集後記

教育界も信じられない数の不祥事に関するニュースが続く、学校への信頼を揺るがす事態となっております。子どもたちの輝く姿をいつまでも見守り、時には優しく、時には世間の向かい風に決して負けるな！と背中を押してあげる人になりたいと願い、この仕事を私たちは選びました。これからも揺るがない信念とともに地域に根差した学校を目指しますので、地域の皆様、「理解、応援のほどよろしくお願い申し上げます。

